



Civic Activities

市民がつなぐ、知多市の未来

The Future of Chita City, Connected by Our Citizens

市民が幸せに暮らす「理想の未来」に近づくための原動力は「人」。知多市の強みは、市民活動が盛んであること。

市民をはじめ、コミュニティやNPO、各種団体がこのまちをより良いものにしようと活動しています。

"People" are the driving force to approach the "ideal future" where all citizens can live happily. The strength of Chita City is our thriving citizen activities. The citizens, communities, NPOs, and various organizations work to make our city a better place.

自分たちの住む地域は自分たちの手で住みよく

市内には「小学校区」を単位とした10のコミュニティがあります。

各コミュニティは、自分たちの住む地域の課題を住民の創意工夫で解決しようと活動しています。

歌声喫茶

みんなで楽しむ歌声サロン



生バンドで歌う「歌声喫茶」をコミュニティで実施。唱歌から青春の歌謡曲まで、20曲を超える歌をみんなで楽しく歌います。歌う楽しみを共有し、誰でも気軽に参加できる交流の場としてコミュニティの活性化を図っています。

東部コミュニティ

朝倉団地センタープレイス

多世代・多文化交流の場を目指して



外国人が多く暮らす朝倉団地にある「朝倉団地センタープレイス」は、誰でも気軽に集まれる居場所として、大学や地域団体などが関わり令和元年5月にオープンしました。毎月さまざまなイベントを開催し、地域交流の場となっています。



つつじが丘コミュニティ

コミュニティ活動を支援

市では、地域の特性を生かしたコミュニティ活動ができるよう、さまざまな形で支援しています。

福祉、まちづくり、文化・芸術、環境保全など、さまざまな分野の市民団体が活動

市民活動センターは、「市民が自主的にまちづくりの人材を育て、新しいつながりをつくることで、人も地域も元気になれる」をコンセプトに開設した、市民活動の総合拠点です。

開設した平成19年度当初は、登録団体数は22団体でしたが、令和3年の1月末で295団体となり、さまざまな分野の活動が行われています。

NPO法人地域福祉サポートちた

知多半島を中心に、福祉の増進と地域社会の発展のため、さまざまな事業を展開している団体です。行政や大学とのつながりも深く、さまざまな団体との協働により、人材育成事業や、市民活動支援事業、NPO同士の情報交流促進事業など、その活動は多岐にわたります。



当事者が支援者になる過程が見える、頑張っている人を見て勇気をもらえる、これからの社会をはばたく人のサポートができることにやりがいを感じています。
いちのめぐみ
(代表理事 市野恵さん)

知多市総合ボランティアセンター

ボランティア同士がお互いに情報交換をし合い、輪を広げていくための拠点となっています。ボランティアの登録者数は1000人を超え、市内各所でさまざまなボランティア活動が行われています。ボランティアを始めたい人、また必要としている方には、コーディネーターが相談に応じてくれます。



買物支援ボランティア「らくだ」



音訳ボランティア 声のたより「青空」



NPO法人市民大学ちた塾

市民が講師となって、一人ひとりの能力を生かして市民同士が学びあう「ちた塾」。現在では、年間、講座数は400を超え、学生数も6000人を超えています。講師のひとりには、「学生の皆さんと一緒に学んで、自分も先生になることができる。今は、学生の皆さんと一緒にやれることが本当に楽しい」と話します。



ちた塾で学んだことを自分たちの地域で生かすことで、市民が元気に、そして市が元気になっていくと感じます。この塾で、皆さんが熱意を持ってものに合えればうれしいです。
よしかわよしよ
(理事長 吉川佳代さん)



手作りカフェAda-coda



熱意があれば、誰でもシェフになれるワンディシェフ方式のカフェです。食事に来た方が、市民活動に興味を持つきっかけとなる場にもなっています。このカフェでシェフをしたことで社会との関わりが生まれ、お店を開業した人や、まちづくり活動を始めた人もいます。